

令和元年度

教育委員会事務事業の執行状況

《上半期》

宮代町教育委員会

方針1 未来を拓く、心豊かでたくましい児童生徒の育成

基本目標1 確かな学力と自立する力の育成

施策（1）一人ひとりのよさや可能性を伸ばし、個性を生かす教育の充実	… 3
ア 教科指導の充実と指導方法の工夫・改善	
イ 学力学習状況調査等の結果の分析と活用	
ウ 少人数指導・習熟度別指導によるきめ細やかな指導の充実	
エ 中学校区を中心とした特色ある小中一貫教育の推進	
施策（2）伝統と文化を尊重し、国際性をはぐくむ教育の推進	… 5
ア 伝統と文化を尊重する教育の推進	
イ 外国語活動・英語教育の推進	
施策（3）社会の変化に柔軟に対応する学校教育の推進	… 5
ア 環境教育の推進	
イ 情報教育の推進	
施策（4）特別支援教育の推進	… 5
ア 障がいのある児童生徒一人ひとりのニーズに応じた 適正な就学支援の推進	
イ 特別支援教育体制の確立と交流及び共同学習の推進	
ウ 特別支援教育サポーターの効果的活用	

基本目標2 健康で心豊かな児童生徒の育成

施策（1）豊かな心をはぐくむ教育の推進	… 7
ア 道徳教育の推進	
イ 豊かな心をはぐくむ体験活動の推進	
ウ 読書活動の充実	
エ キャリア教育・職業教育の推進	
施策（2）総合的な不登校対策の推進	… 7
ア 教育相談体制の充実	
イ いじめ防止・不登校対策の推進	
施策（3）健康・安全教育の推進	… 9
ア 交通安全教育の推進	
イ 防災教育の推進	
ウ 防犯教育の推進	
エ 体力向上を図る指導の充実	
オ 学校保健の充実	
施策（4）学校教育における人権教育の推進	… 11
ア 人権教育推進体制の充実	
イ 人権教育の指導内容、指導方法の工夫・改善	
施策（5）学校給食の充実と食育の推進	… 11
ア 学校給食の充実	
イ 食育の推進	
ウ 衛生管理の徹底	

基本目標3 地域に開かれた質の高い学校教育の推進

施策（１）創意を生かし、家庭・地域に開かれた特色ある学校づくりの推進	… 13
ア 学校評議員の活用	
イ 学校教育情報の積極的な発信	
ウ 学校評価の充実	
エ 学校応援団の推進	
オ 家庭・地域と連携した学校の安全対策の推進	
施策（２）教職員の資質向上	… 13
ア 人事評価制度の充実	
イ 教職員研修の充実	
ウ 教職員モラルの向上	
エ 教職員の健康管理	
施策（３）学習環境の整備・充実	… 15
ア 学校施設・設備の整備	
イ 教材教具の整備と効果的な活用	
ウ 町立小中学校の適正配置	
エ 就学に対する支援	

方針2 町民の創意を生かした学びの場づくり

基本目標4 家庭・地域の教育力の向上

施策（１）家庭の教育力の向上	… 17
ア 家庭教育学級活動の推進	
イ 家庭教育への支援	
施策（２）青少年健全育成の推進	… 17
ア 青少年が健やかに成長できる環境づくりの推進	
イ 青少年体験活動の推進	
ウ 育成団体との連携・支援	

基本目標5 生涯学習とスポーツの振興

施策（１）町民の創意を生かした生涯学習の推進	… 19
ア 生涯学習の機会の充実	
イ 公民館活動の充実	
ウ 図書館活動とサービスの充実	
エ 文化芸術の振興	
施策（２）人権教育の推進	… 21
ア 地域社会や職域における人権教育の推進	
イ 人権啓発資料の充実	
ウ 人権教育指導者の育成	
施策（３）郷土の伝統文化の継承と新しい町民文化の創造	… 21
ア 文化財保護の推進	
イ 遺跡の保護と調査研究の推進	
ウ 文化財の活用と郷土学習の推進	
エ 資料館活動の充実	
施策（４）地域スポーツの振興	… 25
ア 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進	
イ 誰でも気軽に参加できる健康・体力づくり活動の推進	
ウ スポーツ施設の運営と利用促進	
エ 学校体育施設利用の促進	
オ スポーツ指導者の養成と団体支援	

方針1 未来を拓く、心豊かでたくましい児童生徒の育成
 基本目標1 確かな学力と自立する力の育成

施策(1) 一人ひとりのよさや可能性を伸ばし、個性を生かす教育の充実

取組

<p>ア 教科指導の充実と指導方法の工夫・改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校課題研究の推進 ・町研究委嘱 各小中学校での授業研究実践 ・文部科学省指定「教育課程特例校」 小学校における英語教育の充実 	<p>学校教育</p>
<p>イ 学力学習状況調査等の結果の分析と活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学力向上等検討委員会 調査結果の分析による各校課題の解決に向けた具体的な指導内容や指導方法についての情報交換と各校の取組内容、成果、課題等の研究 	<p>学校教育</p>
<p>ウ 少人数指導・習熟度別指導によるきめ細やかな指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町費非常勤講師配置 少人数指導やティームティーチングの指導による、個に応じたきめ細かな指導 	<p>学校教育</p>
<p>エ 中学校区を中心とした特色ある小中一貫教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫教育推進委員会 各小中学校の特色を生かした年間計画の作成と実践、課題共有 ・交流活動、交流授業、出前授業 島村盛助を顕彰する英語活動発表会、小中合同研修会 ・9年間を見通したカリキュラム 	<p>学校教育</p>

令和元年度上半期の執行状況

-
- ▼宮代町教育委員会による委嘱研究推進（各小中学校）
町委嘱研究発表会開催
笠原小 令和元年11月8日予定
テーマ 「学びを楽しみ、進んでコミュニケーションしようとする児童の育成」
～聞くことを大切にしたい授業の工夫（英語科）～
百間中 令和元年11月20日予定
テーマ 仲間とともに、主体的に活動する生徒の育成～前中授業スタイルの充実～
 - ▼教育課程特例校指定事業（H30～H31文部科学省委嘱）
小学3・4年生は週1時間、5・6年生は週2時間の英語授業数増（H30～31）
 - ▼宮代町教職員全体研修会開催（令和元年8月23日開催）
講演「学校におけるメンタルヘルス」
 - ▼宮代町教育課程検討委員会（令和元年12月12日予定）
-
- ▼学力向上等検討委員会（年間3回開催）
調査結果から明確となった自校の課題や課題解決に向けた具体的な指導内容や指導方法についての情報交換と各校の取組内容、成果、課題等の共有
第1回学力向上対策委員会
期日：令和元年5月16日開催
内容：令和元年度各小中学校の学力向上の取組
第2回学力向上対策委員会
期日：令和元年8月22日開催
内容：埼玉県学習状況調査の分析と今後の各小中学校の取組
第3回学力向上対策委員会
期日：令和元年12月6日予定
内容：全国学力学習状況調査の分析と各小中学校の取組
-
- ▼小学校 非常勤講師を8人配置し、個に応じた指導を実施
非常勤講師が担任と協力し、チームティーチングや少人数指導、習熟度別学習指導等の学習形態を柔軟に取り入れた、特に算数の授業において個に応じたきめ細かな指導
 - ▼中学校 非常勤講師を6人配置し、個に応じた指導を実施
非常勤講師と教科担任が協力し、チームティーチングや少人数指導、習熟度別学習指導等の学習形態を柔軟に取り入れ、個に応じたきめ細かな指導が充実
各校の実態に応じて、国語2名、社会1名、数学1名、理科1名、英語1名を配置
-
- ▼小中一貫教育推進委員会（年間2回開催）
第1回（令和元年6月12日開催）
各中学校区における本年度の年間計画及び具体的な取組について
第2回（令和2年3月10日予定）
各中学校区における本年度の実践内容と次年度に向けた課題について（予定）
 - ▼交流活動、交流授業、出前授業、9年間を見通したカリキュラム等、各中学区で学校の実態に即した特色ある教育活動を推進
-

施策（２）伝統と文化を尊重し、国際性をはぐくむ教育の推進

取組

<p>ア 伝統と文化を尊重する教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・郷土の偉人「島村盛助」を顕彰する英語活動発表会 	<p>学校教育</p>
<p>イ 外国語活動・英語教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語教育研修会の実施 <p>◎令和２年度の小学校英語の教科化に先立ち、町内全小学校において新教科「英語科」を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語教育時間の拡大 小学校３・４年生 年間３５時間 小学校５・６年生 年間７０時間 ・ALT（英語指導助手）の配置 小学校２校につき１名配置 日本人英語指導助手の配置 <p>◎英語教育の充実を図るため、希望する児童生徒に対し英語検定受験料の助成</p>	<p>学校教育</p>

施策（３）社会の変化に柔軟に対応する学校教育の推進

取組

<p>ア 環境教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮代江戸の日＜夏＞（７月の第１土曜日）の取組 ・宮代江戸の日＜冬＞（１月の第２土曜日）の取組 ・キッズエコサミット（１２月）の開催 	<p>学校教育</p>
<p>イ 情報教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報モラル教育 児童生徒、保護者、教職員を対象とした情報モラル教育実施による、ネットトラブル防止を含めた、情報モラル意識の向上 <p>◎ICT教育の推進 プログラミング教育 パソコン教室リプレースに合わせた実践的取組の検討 タブレットの導入</p>	<p>学校教育 教育総務</p>

施策（４）特別支援教育の推進

取組

<p>ア 障がいのある児童生徒一人ひとりのニーズに応じた 適正な就学支援の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学支援委員会（年３回） 特別な配慮を必要とする児童生徒への教育・医療・福祉等専門的分野からの適切な支援 ・ことばの教室（百間小学校） 聴覚及び言語に課題のある児童に、課題の改善・克服に必要な技能を身につけさせる指導の実施 ・情緒学級 自閉・情緒に課題のある児童の教育的ニーズに応じた、適切な指導の実施 	<p>学校教育</p>
<p>イ 特別支援教育体制の確立と交流及び共同学習の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流活動の実施 宮代特別支援学校・春日部特別支援学校と小中学校との交流活動 ・特別支援学校との連携（支援籍交流・共催の研修会 等） 	<p>学校教育</p>
<p>ウ 特別支援教育サポーターの効果的活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育サポーター、サポートチーム 各小・中学校訪問の実施（拡充・各校１回以上実施） 発達検査（ウイスク）等の検査の実施 	<p>学校教育</p>

令和元年度上半期の執行状況

- ▼郷土の偉人「島村盛助」を顕彰する英語活動発表会（令和元年10月3日〈前原中学校区〉
10月8日〈須賀中学校区〉・10月29日予定〈百間中学校区〉）
- ▼外国人英語指導助手（ALT）配置（中学校各1名、小学校2校に1名）
具体的な場面や状況にあった適切な表現を自ら考えた言語活動など、コミュニケーション能力の向上のため活用
- ▼日本人外国語活動補助員を配置（小学校各1名）
教員とALT、児童とのコミュニケーションの活発化
- ▼外国語活動・英語教育研修会の開催（令和元年8月27日）
- ▼教育課程特例校指定事業（H30～H31文部科学省委嘱）
小学3・4年生は週1時間、5・6年生は週2時間の英語授業数増（H30～31）

令和元年度上半期の執行状況

- ▼環境教育担当者会議の開催（令和元年5月28日）
各校の環境教育の取組、キッズエコサミット・子ども環境会議について
- ▼宮代夏の江戸の日（7月6日）冬の江戸の日（1月11日）の取組
庁舎内に各小中学校の代表的な取組を掲示（各校30名）
- ▼キッズエコサミット（令和元年12月11日予定）
各校の取組発表、ゴミの削減に関するパネルディスカッション

- ▼パソコン教室のリプレース、導入研修の実施（令和元年9月30日）

令和元年度上半期の執行状況

- ▼就学支援委員会（年間3回開催 令和元年6月6日、11月7日、令和2年1月16日予定）
特別な配慮を要する児童生徒に対しての教育・医療・福祉等専門的分野からの適切な支援
- ▼特別支援教育サポートチームによる各小・中学校訪問（各校1回以上実施）
児童生徒の観察と、専門的な立場から対象児童生徒の問題分析と効果的な指導法や対処法について学校へ提案
学校からの要請に応じて、発達検査（ウイスクⅣ）の実施
- ▼百間小学校「難聴・言語通級指導教室」開設H28～R1より2教室開設
登録児童数26名（授業数：週1時間/児童）
- ▼交流活動（宮代特別支援学校、小中学校間）の実施
- ▼支援籍の実施（各小学校）
- ▼特別支援教育サポーター配置（小学校各1名）
特別に配慮を要する児童に対しての適切な支援

基本目標 2 健康で心豊かな児童生徒の育成

施策（1）豊かな心をはぐくむ教育の推進

取組

ア 道徳教育の推進

- ・宮代道徳の日（毎年11月19日）の取組
規範意識や生命を大切に作る心、他人を思いやる心等の豊かな心の育成に向けた学校における取組を地域へ発信
- ・郷土資料・彩の国道徳資料の活用
郷土道徳資料（「島村盛助」「どんぐりピアノ」「山崎山」）を活用した、心の教育の推進
道徳教育に対する教員の意識や授業力の向上

学校教育

イ 豊かな心をはぐくむ体験活動の推進

- ・みどりの学校ファーム
米作り、野菜作りの実施
- ・各小中学校での福祉体験学習
車椅子・点字・手話・アイマスク体験

学校教育

ウ 読書活動の充実

- ・図書ボランティア活用
各小中学校の図書室の整備・本の紹介等、読書環境の充実
- ・町立図書館との連携強化
図書館司書の巡回と新図書館システムによるデータ連携

学校教育
生涯学習

エ キャリア教育・職業教育の推進

- ・中学生社会体験チャレンジ事業の推進
事業所などの職場で働き、また働く人と接することを通して、生徒の勤労観、職業観を育成

学校教育

施策（2）総合的な不登校対策の推進

取組

ア 教育相談体制の充実

- ・相談、支援体制の整備
教育相談員配置（事務局1名）、学校訪問（月1回）
スクールカウンセラー（県より2名、各中学校に配置）
さわやか相談員（各中学校に1名配置）
ボランティア相談員（各中学校に1名配置）
不登校対策学習支援員（各中学校に1名配置）
スクールソーシャルワーカーを小学校に1名配置（拠点校 百間小）
子供の家庭環境による問題に対処するために、関係機関との連携や教員を支援

学校教育

イ いじめ防止・不登校対策の推進

- ・宮代町いじめ不登校対策連絡会議の実施（年3回）
- ・各校でいじめ防止基本方針の改定

学校教育

令和元年度上半期の執行状況

- ▼「宮代道徳の日（11月19日）」の設定（各小学校で実践）
規範意識や生命を大切にする心、他人を思いやる心等の豊かな心の育成に向けた取組準備
- ▼郷土道徳資料（「島村盛助」「どんぐりピアノ」「山崎山」）の活用
身近な地域教材を活用した心の教育の推進
道徳教育に対する教員の意識や授業力の向上
- ▼年次研修における授業研究会の実施

▼学校ファームの推進（各小中学校）

- ▼各小中学校での福祉体験学習
（車椅子・点字・手話・アイマスク体験）

- ▼朝の読書活動、学校図書ボランティア活用、学校図書の充実（各小中学校）
小学校における「読み聞かせ、読み語り」の実施

- ▼職場体験学習を各中学校で実施（6月実施・中学2年生）
事業所などの職場で働き、また働く人と接することを通して、生徒の勤労観、職業観を育成

- ▼ふれあい講演会（中学校で開催）
進路に対する生徒・保護者の意識の啓発

令和元年度上半期の執行状況

▼不登校対策学習支援員配置（中学校各1名）

- ▼教育相談員（教育委員会事務局内1名配置）
教育相談員による学校訪問（毎月1回、各小中学校を訪問）

- ▼さわやか相談員（中学校各1名配置）、ボランティア相談員（中学校各1名配置）
さわやか相談室等で学び、教室への復帰支援

- ▼スクールカウンセラー（県より各小中学校に1名ずつ配置）
須賀中 毎週、前原中・百間中 隔週
各小学校年11回
専門的な見地からの保護者への支援や相談活動

▼スクールソーシャルワーカー配置（拠点：百間小学校）

- ▼いじめ・不登校対策会議の実施（年間3回、各学期1回）
各校の課題や成果ある取組についての共有化

施策（3）健康・安全教育の推進

取組

<p>ア 交通安全教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全啓発資料「気をつけて」の作成 ・交通安全ポスター・作文コンクール ・交通安全教室（各小中学校） 	<p>学校教育</p>
<p>イ 防災教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練（各校） 地震・火災・竜巻・不審者対応訓練の実施 	<p>学校教育</p>
<p>ウ 防犯教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯ブザー配布（小学1年生） ・薬物乱用防止教室 ・不審者対応訓練 	<p>学校教育</p>
<p>エ 体力向上を図る指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体力向上推進事業 授業研究会・各校の実態に応じた取組の実施 	<p>学校教育</p>
<p>オ 学校保健の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校保健委員会 各校において児童生徒の健康増進に関する取組の実施 	<p>学校教育 教育総務</p>

-
- ▼啓発用資料・防犯対策啓発資料「気をつけて」（編集中）
 - ▼交通安全ポスター、作文コンクール（選考中）
 - ▼交通安全教室開催（各小中学校）
-
- ▼避難訓練（各小中学校）
地震、火災、竜巻等を想定した避難訓練及び引渡し訓練の実施
-
- ▼防犯ブザーの配布（新入学児童 全員）
 - ▼各小中学校において年に1回、薬物乱用防止教室を開催
 - ▼不審者対応避難訓練の実施（各小中学校）
-
- ▼宮代町立小・中学校児童生徒体力向上推進委員会（年間4回）
体育部会
進んで体力づくりに取組める児童生徒の育成（前原中研究授業） 予定
保健部会
自らの健康を保持・増進できる児童生徒の育成
（各校の健康教育の実践）
-
- ▼令和元年度第66回埼玉県学校歯科保健コンクール（応募、審査中）
 - ▼学校保健委員会
各小中学校における学校保健委員会の実施
-

施策（４）学校教育における人権教育の推進	
取組	
ア 人権教育推進体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・宮代町人権教育推進協議会との連携 人権問題研修会開催、各種研修会への参加 	学校教育
イ 人権教育の指導内容、指導方法の工夫・改善 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの人権講座（対象：小学6年生、11月） ・人権作文発表会 人権作文「あおぞら」の発行 ・人権教育に関する研修会 	学校教育
施策（５）学校給食の充実と食育の推進	
取組	
ア 学校給食の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・多様な献立メニュー 「世界の料理」「日本全国の郷土料理」「季節の行事食」「我が家の自慢料理」など、楽しく食べながら社会性や豊かな人間性を醸成する取組 ・地場産食材の活用促進 ・アレルギー対策 除去食、代替食の提供 学校給食アレルギー対応会議の開催（各小中学校） 	教育総務
イ 食育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・栄養指導（全小中学校、小学1年生から中学2年生） 学年毎テーマを設けて食育を推進 ・家庭向けの食育推進 給食だより（毎月）、食育だより（毎学期）の発行 	教育総務
ウ 衛生管理の徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・衛生点検の実施 <p>◎給食センタートイレ改修工事の実施</p>	教育総務

令和元年度上半期の執行状況

▼各種研修会と宮代町人権教育推進協議会による活動
人権意識の高揚と差別のない明るい地域社会づくりの推進が図られ、研修等を通して人権について考えるきっかけを提供し、人権を尊重する意識を高揚

▼人権文集（あおぞら第25集）の発行準備 700部（編集中）

▼宮代町人権教育推進協議会による啓発
研修会 令和元年6月21日 30名

▼教職員研修会開催（令和元年8月22日）
テーマ「差別の現実から学ぶ」 113名

▼子ども人権講座（令和元年11月25日、27日 小学6年生）

▼人権作文発表会（令和元年12月5日予定 小中学生）

令和元年度上半期の執行状況

▼多様な献立メニューの実施
「外国料理（アイルランド、ドイツ等）」「各都道府県の郷土料理」「季節の行事食」
「リクエスト献立」「我が家の自慢料理」など、楽しく食べながら社会性や豊かな人間性を醸成

▼地場産食材の活用
新しい村と宮代町立学校給食センターとの意見交換会（7月実施）

▼放射線対策
使用食材の産地（予定・実績）公表（毎月）
使用食材の放射性物質の測定（毎週1回、3品目）

▼アレルギー対策
除去食、代替食の提供
学校給食アレルギー対応会議の開催（各小中学校）

▼食育の推進
学年に応じたテーマによる栄養指導（小学1年生～中学2年生）
給食だより（毎月）、食育だより（毎学期）による食育推進

▼施設の定期保守・点検と改修・修繕
給食センタートイレ改修工事の実施（令和元年9月12日）

▼定期点検実施

基本目標3 地域に開かれた質の高い学校教育の推進

施策(1) 創意を生かし、家庭・地域に開かれた特色ある学校づくりの推進

取組

<p>ア 学校評議員の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校評議員会開催（各校5名） 毎学期、教育活動全般についての意見交換を通じて提言や意見を活用した特色ある学校づくりの展開 	<p>学校教育</p>
<p>イ 学校教育情報の積極的な発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各小中学校HP、学校だより等 ・授業公開、学校行事公開（運動会、文化祭、合唱祭等） 	<p>学校教育</p>
<p>ウ 学校評価の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校評価の実施と分析、活用、結果の公表 	<p>学校教育</p>
<p>エ 学校応援団の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町民みんなが先生制度 ・環境整備、学習ボランティア 他 	<p>学校教育</p>
<p>オ 家庭・地域と連携した学校の安全対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こども110番の家 ・スクールガードリーダーの配置（各小学校で組織） ・通学路点検 	<p>学校教育</p>

施策(2) 教職員の資質向上

取組

<p>ア 人事評価制度の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間スケジュールに基づいた人事評価の充実 	<p>学校教育</p>
<p>イ 教職員研修の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨時的任用教員研修、町非常勤講師研修、年次研修の充実 ・各種研修会への参加推進 	<p>学校教育</p>
<p>ウ 教職員モラルの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・倫理確立委員会（各校） 年間計画に基づいた、ボトムアップ型の委員会実施 	<p>学校教育</p>
<p>エ 教職員の健康管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員健康診断の実施（8月） ・メンタルヘルスチェックの実施（8月） 	<p>学校教育</p>

令和元年度上半期の執行状況

- ▼学校評議員会設置（各小中学校5名委嘱）
教育活動全般についての意見交換
提言や意見を活用した特色ある学校づくりの展開
次年度の学校課題や目標設定の参考として活用
地域での子供たちの様子等についての意見から具体的な対応を实践

- ▼学校要覧、学校パンフレットの作成（各小中学校）
- ▼学校だよりの作成（各小中学校） 地域へも配布
- ▼学校ホームページの更新（各小中学校）

▼学校関係者評価の実施

- ▼保護者、地域への学校評価の公表
学校の課題の明確化と、次年度に向けての教育計画の更新

▼学校応援団活動

図書ボランティア、環境整備、部活動・学習支援、スクールガード`他

- ▼「こども110番の家」の設置（119軒）
抑止力として、不審者による重大な事件発生なし
- ▼「スクールガード」（各小中学校で組織、計267名）
「スクールガードリーダー」（小学校に各1名、県からの委嘱）
下校時における不審者情報の減少
地域の防犯意識の高揚
- ▼各小中学校における避難訓練（毎学期）
- ▼緊急時における対応マニュアルの見直し

令和元年度上半期の執行状況

- ▼年間スケジュールに基づいた人事評価の充実
適切な人事評価実施のために研修会実施

- ▼対象、階層別研修
臨時的任用教員研修、町非常勤講師研修、年次研修の充実
各種研修会の実施

▼倫理確立委員会及び服務研修会の実施（各校）

- ▼教職員健康診断（令和元年8月29日）

- ▼ストレスチェック（令和元年10月予定）

施策（3）学習環境の整備・充実

取組

<p>ア 学校施設・設備の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校施設の管理運営（保守、修繕・改修） 防犯カメラによる防犯対策の実施 ・教育系ネットワークシステム整備 校務支援システム ◎ICT教育の推進 プログラミング教育 パソコン教室リプレイスに合わせた実践的取組の検討 タブレットの導入 ◎小中学校特別教室へのエアコン設置（H30繰越） 国の冷房設備対応臨時特例交付金を活用した小中学校 特別教室へのエアコン設置 <ul style="list-style-type: none"> ・小学校 理科室、図工室、家庭科室等 ・中学校 理科室、技術家庭科室、被服室、美術室等 	<p>学校教育 教育総務</p>
<p>イ 教材教具の整備と効果的な活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教材教具・備品整備 	<p>学校教育</p>
<p>ウ 町立小中学校の適正配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎宮代町立小中学校の適正配置及び通学区域の編成等に関する審議会の再設置 審議会による顕彰 ・広報活動 「教育だより」発行 ◎小学校校舎劣化診断の実施 	<p>教育総務</p>
<p>エ 就学に対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学援助制度の活用推進 	<p>学校教育</p>

▼学校施設環境の維持・改善

笠原小学校職員駐車場整備工事（令和元年9月30日）

▼教育系ネットワークシステム

校務支援システムによる児童生徒情報管理、成績処理
操作研修会の実施（適宜）

▼小中学校パソコン教室へのタブレット端末の導入（令和元年9月30日）

▼小中学校特別教室エアコン設置工事の設計及び契約手続

契約に関する議会議決（令和元年9月26日）

▼授業の内容を深め、学力向上を図るため教材教具の設備充実

理科・音楽・家庭科等の教材教具
電子天秤・生物顕微鏡・双眼実体顕微鏡・簡易光学台、キーボードドラム・琴・デジタル
ピアノ・バストロンボーン・キーボード、ミシン、電子黒板ユニット、高齢者疑似体験セッ
ト)

▼宮代町立小中学校の適正配置及び通学区域の編成等に関する審議会設置

第1回会議 令和元年7月17日

第2回会議 令和元年9月19日

▼教育だよりNo.5（令和元年8月30日発行）

▼小学校校舎劣化診断（令和元年7月～令和2年2月）令和元年7月16日契約

構造躯体の健全性の把握等

▼就学援助費の支給（ ）内は前年度

	対象者	金額
小学校		
就学援助費支給者	127名	3,252,998円
	(124名)	2,825,592円)
特別支援教育就学奨励費支給者	14名	314,397円
	(14名)	101,393円)
中学校		
就学援助費支給者	97名	5,122,992円
	(97名)	5,061,191円)
特別支援教育就学奨励費支給者	13名	256,384円
	(8名)	73,350円)

方針2 町民の創意を生かした学びの場づくり基本目標4 家庭・地域の教育力の向上

施策(1) 家庭の教育力の向上

取組

<p>ア 家庭教育学級活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育学級開催 学校との連携 	生涯学習
<p>イ 家庭教育への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育支援 入学準備金貸付金補助 奨学資金貸付 	教育総務

施策(2) 青少年健全育成の推進

取組

<p>ア 青少年が健やかに成長できる環境づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年非行防止活動(青少年育成推進員) 有害図書区分陳列状況巡回確認、夜間パトロール実施など 	生涯学習
<p>イ 青少年体験活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども大学みやしろ 子供たちの知的好奇心に応える場として日本工業大学を中心として講座を開設 ・新みやしろ郷土かるた大会 郷土宮代の歴史、名所、文化などを感じ郷土愛を育むため実施 競技を通じた仲間づくり、ルールを守ることなど健全育成につながる体験機会を提供 <p>◎放課後子供教室</p> <p>放課後に安心して活動できる場を確保し、地域住民の協力により勉強やスポーツ・文化活動等に取り組む機会を提供</p> <p>*百間小学校においてモデル事業として実施</p>	生涯学習
<p>ウ 育成団体との連携・支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年相談員活動(サマーキャンプ他) ・青少年育成推進活動(非行防止パトロール他) ・子ども会育成連絡協議会との連携(かるた大会他) ・青少年健全育成団体支援(特定分野総括助成金) 	生涯学習

令和元年度上半期の執行状況

▼家庭教育学級の開催

各小学校の就学時健康診断の時間を活用した親の学習会 10月上旬開催
 須賀小学校、百間小学校、東小学校、笠原小学校
 須賀中学校PTAとの連携による親の学習会 11月開催予定

▼入学準備金補助制度

令和元年度申請件数 0件 (R1. 10. 8現在)

令和元年度上半期の執行状況

▼青少年非行防止活動（青少年育成推進員）

青少年健全育成駅頭キャンペーン 7月4日（木） 東武動物公園駅
 青少年非行防止夜間パトロール 8月17日（土） 町民まつり会場周辺
 12月予定
 有害図書等取扱店舗の巡視（コンビニエンスストア） 11月予定

▼子ども大学みやしろの開催（9月15日～11月17日 4日間）

参加者：41名（平成30年度 54名）
 講義：第1回 9月15日 シオマネキ型ロボットハンドを作ろう
 第2回 9月23日 3Rについて知ろう

▼新みやしろ郷土かるた大会の開催（7月7日）

参加者：107チーム・321名（平成30年度 87チーム・261名）

▼彩の国21世紀郷土かるた 宮代大会の開催（令和2年1月19日予定）

個人戦及び団体戦（H30 個人戦11名、団体戦の部16組・64名）
 ※上位チームは埼玉大会及び県大会に出場

▼放課後子供教室（7月～令和2年3月 ※8月を除く月1回開催）

百間小学校においてモデル事業として、保護者や地域住民の協力により実施
 参加登録者：32名 ※1年生は原則10月から参加
 活動：7月17日 昔遊び（さわやかクラブ連合会）26名
 9月18日 ニュースポーツ体験（スポーツ推進委員）27名

▼青少年育成団体との連携

青少年相談員サマーキャンプ実施委託（7月26～28日）
 青少年育成推進員による啓発活動、非行防止パトロール他の実施
 子ども会育成連絡協議会のかるた大会への協力（審判、読み手）
 青少年健全育成団体支援（特定分野総括助成金）
 対象団体：子ども会育成連絡協議会、ボーイスカウト宮代第1団

基本目標5 生涯学習とスポーツの振興

施策(1) 町民の創意を生かした生涯学習の推進

取組

ア 生涯学習の機会の充実

- ・みやしろ大学（対象60歳以上）
運営委員（9名）を中心とした講義等の企画・運営

生涯学習

イ 公民館活動の充実

- ・公民館3館の適正管理
利用者の安全と快適な利用環境づくりのため、週2回の巡回点検をはじめ、定期清掃、消防訓練などを実施

生涯学習

ウ 図書館活動とサービスの充実

- ・町立図書館の管理運営（指定管理者との連携）
- ・新図書館システムを活用した小中学校図書室との連携強化
- ・調べる学習コンクールの開催
- ・ビブリオバトル中学生大会の開催
- ・デジタル郷土資料の活用（郷土史講座、小中学校授業での活用）

◎図書館ビジョンの改定

平成21年度に策定した「図書館ビジョン（図書館の将来像とその実現のための施策）」を、指定管理者導入による成果と課題、社会状況の変化を踏まえたものとして改定

生涯学習

エ 文化芸術の振興

- ・町民文化祭（11月2日～5日）
文化・芸術活動の成果の発表
舞台発表、作品展示、公演会の開催
- ・文化芸術団体の支援（特定分野総括助成金）

生涯学習

▼みやしろ大学の開催（4月～12月・全8回）

登録者数：307名（平成30年度 307名）

運営委員：9名

講義：4月16日 大人のための足育 227名

5月14日 ウォーキング～鎌倉街道と日本工業大学～ 65名

6月18日 地域デビュー「初めの一步」 181名

7月16日 音楽の時間～マンドリン・コンサート～ 207名

9月17日 視覚の不思議 人間の目と動物の目・いろいろな錯視 175名

▼令和2年成人式（令和2年1月12日予定）

新成人による成人式実行委員会にて検討、準備中

▼3館（和戸、百間、川端）体制により運営 *6月末現在

「地域の身近な学習拠点」として、文化芸術から軽スポーツまで、様々な活動に利用

開館日数：78日（※和戸72日）稼働率51.4%

（平成30年度 開館日数308日※和戸301日 稼働率48.5%）

利用者数：13,580人（平成30年度 51,885人）

利用回数：1,407件（平成30年度 5,341件）

▼和戸公民館エアコン更新工事（平成30年度繰越事業）

工期：4月1日～6月21日

（臨時休館：6月4日～6月9日※6日間）

内容：館内エアコン更新工事（11台）

▼指定管理者による管理運営

指定管理者（株）図書館流通センター

指定期間 平成28年4月1日～令和3年3月31日

▼蔵書数 *年度途中のため未集計

図書資料 冊（平成30年度 260,234冊）

うち一般書 冊（平成30年度 198,889冊）

うち児童書 冊（平成30年度 61,345冊）

視聴覚資料 点（平成30年度 8,078点）

▼上半期利用実績 *8月末現在

開館日数 127日（平成30年度 290日）

貸出者数 37,140人（平成30年度 91,990人）

貸出冊数 131,727冊（平成30年度 331,892冊）

▼月例・季節行事等の参加者数 *8月末現在

延べ1,868人（平成30年度 4,484人）

▼第2次図書館ビジョンの策定

利用者等アンケート調査の実施（6月～7月）

無作為抽出住民アンケート：発送1,000人、回答245人

利用者アンケート：配布911人、回答346人

これからの図書館づくりを考えるワークショップの開催（7月14日）

参加者20人

▼第41回宮代町民文化祭（11月2日～5日予定）

町民の生涯学習活動の発表、鑑賞者が活動に参加するきっかけづくりの場として開催

文化公演会「マリンバ ファンタジー・コンサート」（11月4日予定）

▼特定分野総括助成金の交付

市民団体との継続的な協働により町の文化芸術の振興を図るため、宮代町文化協会に対し助成金を交付

施策（2）人権教育の推進**取組**

ア 地域社会や職域における人権教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・宮代町人権教育推進協議会 人権意識の高揚と差別のない明るい地域社会づくり ・障害者差別解消法、部落差別解消法等の法制定を踏まえた人権教育の実施 	生涯学習
イ 人権啓発資料の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・啓発資料購入、配布 ・啓発活動 	生涯学習
ウ 人権教育指導者の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・各種研修会への参加 	生涯学習

施策（3）郷土の伝統文化の継承と新しい町民文化の創造**取組**

ア 文化財保護の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・文化財保護、保存 	生涯学習
イ 遺跡の保護と調査研究の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・埋蔵文化財発掘調査 ・昭和63年度第1次地蔵院遺跡調査整理作業 ・平成29年度姫宮神社遺跡調査整理作業 	生涯学習

- ▼各種研修会と宮代町人権教育推進協議会による活動
人権意識の高揚と差別のない明るい地域社会づくりの推進を図るため、研修会等を通して人権について考える機会を提供
総会及び研修会 6月21日 37名
人権作文発表会 12月予定
人権問題合同研修会 令和2年1月予定

- ▼人権文集（あおぞら第25集）の発行 700部（編集中）

- ▼人権啓発教育研修会の開催
教職員人権教育研修会 8月22日
テーマ「差別の現実から学ぶ」 113名

- ▼子ども人権講座
小学6年生を対象 全小学校 11・12月予定

町内に残る貴重な文化財の保護と、文化財に対する調査

- ▼文化財保護委員会の運営（委員8名） 年3回予定
第1回 6月26日
主な内容：令和元年度事業計画、指定文化財候補の検討、文化財案内板設置箇所の検討など

文化財保護法に基づく、試掘調査、整理作業

- ▼埋蔵文化財の所在の有無を確認する試掘調査
10件 個人住宅建設に伴うもの
1件 個人農業用倉庫建設に伴うもの
（近接遺跡：西光院遺跡、山崎南遺跡、姫宮神社遺跡、中寺遺跡、中北遺跡、国納丸屋遺跡、台越遺跡）
- ▼遺跡の記録保存のために行われる発掘調査
1件 個人住宅建設に伴うもの
（当該遺跡：姫宮神社遺跡）
期間：5月20日から7月22日まで
- ▼埋蔵文化財の遺物整理
昭和63年度地蔵院遺跡、平成29年度道仏遺跡、令和元年度姫宮神社遺跡等の整理作業を実施。

<p>ウ 文化財の活用と郷土学習の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史講座、こども体験講座の実施 夏休みを中心として各種講座の実施 ・文化財案内板設置 	生涯学習
<p>エ 資料館活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・郷土資料館管理運営 「見て、聞いて、体験して」という基本的な考えのもと、特別展や企画展、講座等を実施、資料の整理、保存、調査、研究を推進 ・企画展、特別展の開催 ・郷土資料館外構整備工事測量設計業務委託 敷地の一部返却に伴う、駐車場、フェンス、電柱などの敷地内設備の移設及び改修工事のための設計委託 	生涯学習

-
- ▼町内に残る貴重な文化財を保護するための啓発活動
 - 縄文土器づくり教室 7月20日、8月27日 小中学生 19名
 - 夏休み体験教室「郷土資料館へ行こう」 7月26日～8月9日 小中学生 延べ119名
 - 縄文ペンダントづくり (2回) まが玉づくり (2回) しばり染め体験 (2回)
 - 和とじノートづくり (2回)
 - ▼各種講座・体験学習教室
 - 「琵琶のしらべ」
5月26日 40人
 - 「御朱印帳づくり体験講座」
6月22日 13名
 - 「かやぶき民家で聞く昔話」
8月3日 20人
 - 「移築民家と「アトラシイ」ゲキ16」
9月16日 30人
-

- ▼開館実績 日数 147日 *9月末現在 / 利用者総数 5,804人 *9月末現在
(平成30年度 269日 12,678人)
 - ▼普及、啓発事業の実施
 - 郷土資料館のホームページを通じた宮代町の歴史、文化財の紹介
 - 文化財・建造物調査報告書、古文書史料集、郷土史料など書籍として刊行されていない資料をPDFで公開
 - ▼特別展・企画展の開催
 - 「道仏遺跡発掘出土品展」
3月17日～ 5月6日 1,217人 *4・5月分
 - 「身のまわりの生活史11 まなぶ」
5月11日～ 7月7日 1,805人
 - 「広報みやしろ～発信された宮代あれこれ 平成編～」
7月14日～10月22日 1,943人 *9月末現在
 - ▼古文書・民俗資料の整理
 - 新寄贈民具などの整理作業、諸家文書の整理作業
 - ▼小学生への昔の暮らしや道具、遺跡や土器の説明等の学習支援
 - 百間小学校2年生「町のすてき大はっ見」
 - ▼各種研修受け入れ
 - 中学生 2 day's チャレンジ事業受け入れ
 - 6月 4・ 5日 5名 百間中学校
 - 6月27・ 28日 5名 須賀中学校
 - 7月 4・ 5日 3名 杉戸中学校
-

取組

<p>ア 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町民体育祭（10月13日） 町民の健康増進、体力の向上、生きがいつくりと地域コミュニティの醸成 ・綱引大会（12月1日） ・各種スポーツ大会・教室 町民スポーツ大会、ファミリーハイキング、年少者スキー教室 	<p>生涯学習</p>
<p>イ 誰でも気軽に参加できる健康・体力づくり活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さいかつぼーる体験（全10回） ・あそびと運動 トライ（対象：小学校1・2年生 春・秋 各5回） チャレンジ（対象：小学校3・4年生 全15回） ・大人の体力テスト 	<p>生涯学習</p>
<p>ウ スポーツ施設の運営と利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町営グラウンド、テニスコート、アーチェリー場の適正管理 地域の身近な運動広場として、草刈や修繕など適切な管理を行い、スポーツ活動や地域コミュニティ醸成のため地域活動などにも利用 ・ぐるる宮代の管理運営（指定管理者との連携） 指定管理者 ミズノグループ 代表企業 美津濃株式会社 指定期間 平成30年4月1日～平成35年3月31日（5年間） <p>管理業務や経理状況に関する報告（随時）、定期打合（月1回）実施</p> <p>◎総合運動公園の整備等 トレーニング室ランニングマシン等の更新・設置 野球場内外野段差の整備及びバックネットの修繕 野球場放送棟へのエアコン設置</p>	<p>生涯学習</p>
<p>エ 学校体育施設利用の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校施設開放（体育館、グラウンド） 	<p>生涯学習</p>
<p>オ スポーツ指導者の養成と団体支援</p>	<p>生涯学習</p>

- ▼第47回町民体育祭（10月13日）
参加チーム13チーム/36地区（平成30年度16チーム/40地区）
- ▼第36回宮代町綱引大会（12月8日予定）
- ▼町民スポーツ大会
種目：9競技（野球、ソフトボール、硬式テニス、ソフトテニス、バレーボール、卓球、剣道、サッカー、弓道）
実施期間：7月21日～令和2年1月5日予定
参加者総数：未確定（平成30年度 団体40チーム、個人281人）
- ▼第22回ファミリーハイキング（10月26日予定）
行先：秩父方面（橋立鍾乳洞、浦山ダム等）
- ▼第45回年少者スキー教室（令和2年1月11日～12日予定）
行先：栃木県日光湯元スキー場
対象：小学校4～6年生
- ▼少年少女スポーツ振興事業
少年少女スポーツフェスティバル 6月16日
少年少女ロードレース大会 令和2年2月8日予定

- ▼大人のスポーツフィールド（全10回中 4回開催・延べ38人） *9月末現在
- ▼あそびと運動
トライ 小学校1・2年生対象
春季 全5回（5・6月） 19名／延べ78名
秋季 全5回（10・11月） 予定
チャレンジ 小学校3・4年生対象
4月～令和2年3月（7～9月休み） 全15回予定
4月～7月 6回開催 参加者数12名・延べ46名
- ▼大人の体力テスト
6月2日開催 参加者数17名

- ▼総合運動公園の管理運営
指定管理
第3期：平成30年4月1日～令和5年3月31日 ミズノグループ
開館日数169日／利用者総数93,826人 *8月末現在（平成30年度 228,070人）
管理業務や経理状況に関する報告（随時）定期打合（月1回）実施
自主事業の実施
参加者延べ人数 18,747人 *8月末現在（平成30年度 50,105人）
スポーツ関連／テニス教室、水泳教室、バドミントン教室、新体操教室等
健康関連／膝痛・腰痛体操教室
高齢者健康関連／60才から始める健康プログラム、体力測定

- ▼総合運動公園の整備等
トレーニング室ランニングマシン等の更新 7月設置
ランニングマシン 2台、コンディショニングマシン 1台
野球場バックネット修繕工事 7月完成
野球場放送棟エアコン設置工事 8月完成
野球場内外野段差解消整備工事 12月予定

- ▼社会体育施設
スポーツ活動や地域コミュニティ醸成のため活動などにも利用される身近な運動場の草刈りや修繕など適切な管理を実施
利用者総数 10,695人 *6月末現在（平成30年度 57,500人）
グラウンド（前原、東、宮東、東条原）
宮東テニスコート
山崎アーチェリー場

- ▼学校施設開放（夜間及び土日祝日の開放）
体育館（各小中学校） 集会室（笠原小学校）
グラウンド（各小学校） 夜間照明（前原中学校）
校庭等利用 161件 4,017人 *6月末現在
（平成30年度 579件 13,721人）
体育館等利用 417件 7,948人 *6月末現在
（平成30年度 1,643件 28,443人）

- ・スポーツ推進委員活動（各種研修機会）
 - ・スポーツレクリエーション団体支援（特定分野総括助成）
体育協会の広報活動、各加盟団体活動費等を助成
 - ・総合型地域スポーツクラブ育成支援
-

▼スポーツ推進委員活動（推進委員13名）

定例会 毎月開催

協力事業

さいかつぼーる体験

あそびと運動 トライ 小学校1・2年生対象

チャレンジ 小学校3・4年生対象

大人の体力テスト

広報誌「スポーツ推進委員だより」発行（年1回/11月1日発行予定）

▼特定分野総括助成金の交付

市民団体との継続的な協働により、町のスポーツ・レクリエーションの振興を図るため、
関係団体に対し助成金を交付

宮代町体育協会、宮代町スポーツ少年団
